Kids Engineer

入場無料

クルマの科学にふれながら、楽しく学べる！

キッズエンジニア2022

2022年7月29日（金）・30日（土） 9:30～17:00

会場：パシフィコ横浜

JSAE 公益社団法人自動車技術会

Kids Engineer

開催の目的

近年、少子化や若年層のものづくり離れにより、将来の日本のものづくりを担う優秀な技術者の不足が懸念されています。
公益社団法人自動車技術会は、将来の技術者を育成するために、次世代を担う子供たちにものづくりの楽しさを知り技術者になる夢を持ってもらいたいと考えています。
そのため、2008年より小学生を対象とした「キッズエンジニア」を毎年開催し、自動車を支える様々な分野の科学技術やものづくりを学ぶ機会を無償で提供しています。

ものづくりの楽しさを体験できる「実践的な学びの場」を継続的に提供し、産学官協力の下、感性豊かで創意工夫に満ちた未来の技術者を育てることを目的として、2022年も「キッズエンジニア」を開催致します。

過去6回の実地開催実績

	2014	2015	2016	2017	2018	2019
開催日	2014/7/25-26	2015/7/31-8/1	2016/8/5-6	2017/8/4-5	2018/7/27-28	2019/8/7-8
	（金土）	（金土）	（金土）	（金土）	（金土） ※台風のため土は中止	（水木）
会場	パシフィコ横浜	名古屋市中小企業振興会館	パシフィコ横浜	ポートメッセ名古屋	パシフィコ横浜	ポートメッセ名古屋
	ホールD，ピロティ	吹上ホール 第1ファッション展示場 屋外P	ホールD，ピロティ	第2展示館 イベント館ホール 交流館，屋外P	ホールC・D，ピロティ	第3展示館 屋外P
屋内面積(㎡)	6,700	7,100	6,700	7,300	10,000	13,000
プログラム参加企業・団体	33	30	29	37	36	35
教室プログラム	21	20	21	26	30	28
展示プログラム	12	10	8	11	11	11
協賛スポンサー	12	21	36	40	37	39
参加者（合計）	7,080	5,242	6,484	5,345	4,367	6,451
案内送付：公立小学校生徒数	19万人	15.9万人	23.8万人	17.5万人	31.5万人	19.8万人

※COVID-19により 2020年…中止
2021年…オンライン開催

メディアでも紹介されています！

【キッズエンジニア2019（名古屋開催）のメディア取材実績】
東海テレビ放送、テレビ愛知、日刊自動車新聞社、電波新聞社、
産業新聞社、流行通信

東海テレビ「ニュースOne」で紹介されました。

名古屋で自技会「キッズエンジニア」

小学生がものづくり、体験

EVやロボット

自動車メーカー

現役エンジニアが先生役

部品メーカー

日刊自動車新聞

表情イキイキ「キッズエンジニア」

名古屋で開催、6千人来場

水素で走るラジコンカーなど見て、乗って、作って楽しく学ぶ

自動車技術会

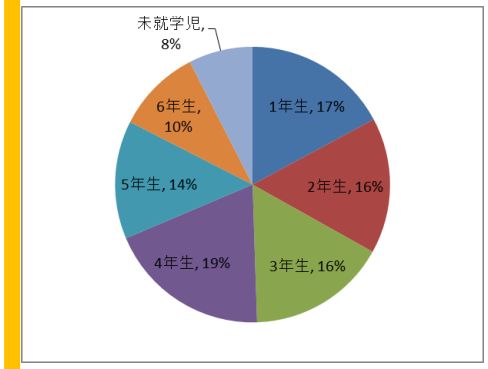
トヨタ自動車のラジコンカー燃料電池教室

ヤマハ発動機のウインドカー走行

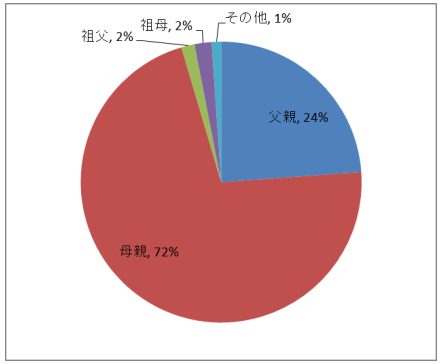
電波新聞

キッズエンジニア御来場者割合

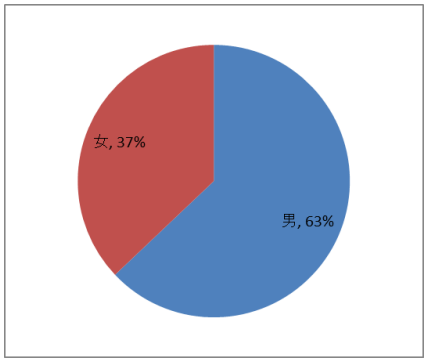
- キッズエンジニアには、小学校1年生～6年生のお子さんが、主にご両親と一緒に来場されます。
- 学年による偏りは少なく（1年生～4年生の割合が、5年生、6年生より少し多いようです）、女児よりも男児の方が多くいらっしゃいます。
- お子さんの教育に熱心なご家族にお越しいただいているイベントです。
- アンケート回答者の80％以上の方に、「とても満足・やや満足」という評価をいただいています。



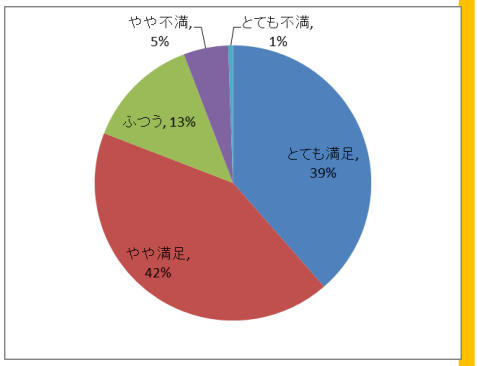
来場者学年分布：
同伴の未就学児を含めると低学年の割合が大きくなります。



保護者：
2019年は平日開催だったので
母親との来場が多くなりました。



男女の割合：
2019年は男児が63%、女児が37％でした。



総合的満足度：
2019年は「とても満足」が39%、
「やや満足」が42％でした。

キッズエンジニア2022開催概要

※後援団体・特別協賛企業・協賛企業・企画協力団体は
キッズエンジニア2018（横浜開催）の実績を含みます
（キッズエンジニア2020はCOVID-19蔓延のため中止）。

名　称：　キッズエンジニア2022

会　期：　2022年7月29日（金）～ 7月30日（土）　9:30 ～ 17:00

会　場：　パシフィコ横浜　展示ホールD(C)　ほか

主　催：　公益社団法人 自動車技術会

後　援：（過去実績）　内閣府、文部科学省、経済産業省、国土交通省、神奈川県、横浜市、横浜市教育委員会、厚木市教育委員会、鎌倉市教育委員会、川崎市教育委員会、藤沢市教育委員会、横須賀市教育委員会、日本自動車工業会、日本自動車部品工業会、日本自動車会議所、日本工学会、Tvk（テレビ神奈川）、朝日新聞社、日本経済新聞社、毎日新聞社、読売新聞社

特別協賛：（過去実績）　アイシン、SCSK、NOK、エヌ・ユー・エス、コンチネンタル・オートモーティブ、ジェイテクト、ジヤトコ、スズキ、SUBARU、ソリッドワークス・ジャパン、ダイハツ工業、大豊工業、デンソー、トヨタ自動車、日産自動車、日本発条、日立オートモティブシステムズ、日野自動車、フォーラムエイト、堀場製作所、本田技研工業、マツダ、マレリ、三菱自動車工業、ヤマハ発動機、豊精密工業

協　賛:（過去実績）　いすゞ自動車、ブロードリーフ、ジヤトコエンジニアリング、旭硝子、トヨタ車体、アイシン・エイ・ダブリュ、石川ガスケット、臼井国際産業、エクセディ、オートリブ、ケーヒン、小糸製作所、CAEソリューションズ、JSOL、ショーワ、住友ゴム工業、大同メタル工業、タチエス、東京貿易テクノシステム、豊田合成、トヨタ自動車東日本、豊田自動織機、トヨタテクニカルディベロップメント、トヨタ紡織、日産車体、日本精機、日本特殊陶業、パイオラックス、フタバ産業、豊和繊維工業、三菱自動車エンジニアリング、三菱電機、明電舎、ヤンマーホールディングス、リョービ、アサヒ飲料

キッズエンジニア2022開催概要

※後援団体・特別協賛企業・協賛企業・企画協力団体は
キッズエンジニア2018（横浜開催）の実績を含みます
（キッズエンジニア2020はCOVID-19蔓延のため中止）。

企画協力（過去実績）：神奈川県警察、横浜市消防局、自衛隊神奈川地方協力本部、日本自動車工業会、日本自動車部品工業会（曙ブレーキ工業）、日本自動車会議所（埼玉自動車大学）、日本自動車連盟、日本大学、学生フォーミュラチーム（東海大学・横浜国立大学）、自動車技術会関東支部、自動車技術会デザイン部門委員会、カワサキモータース、三菱ふそうトラックバス、UDトラックス

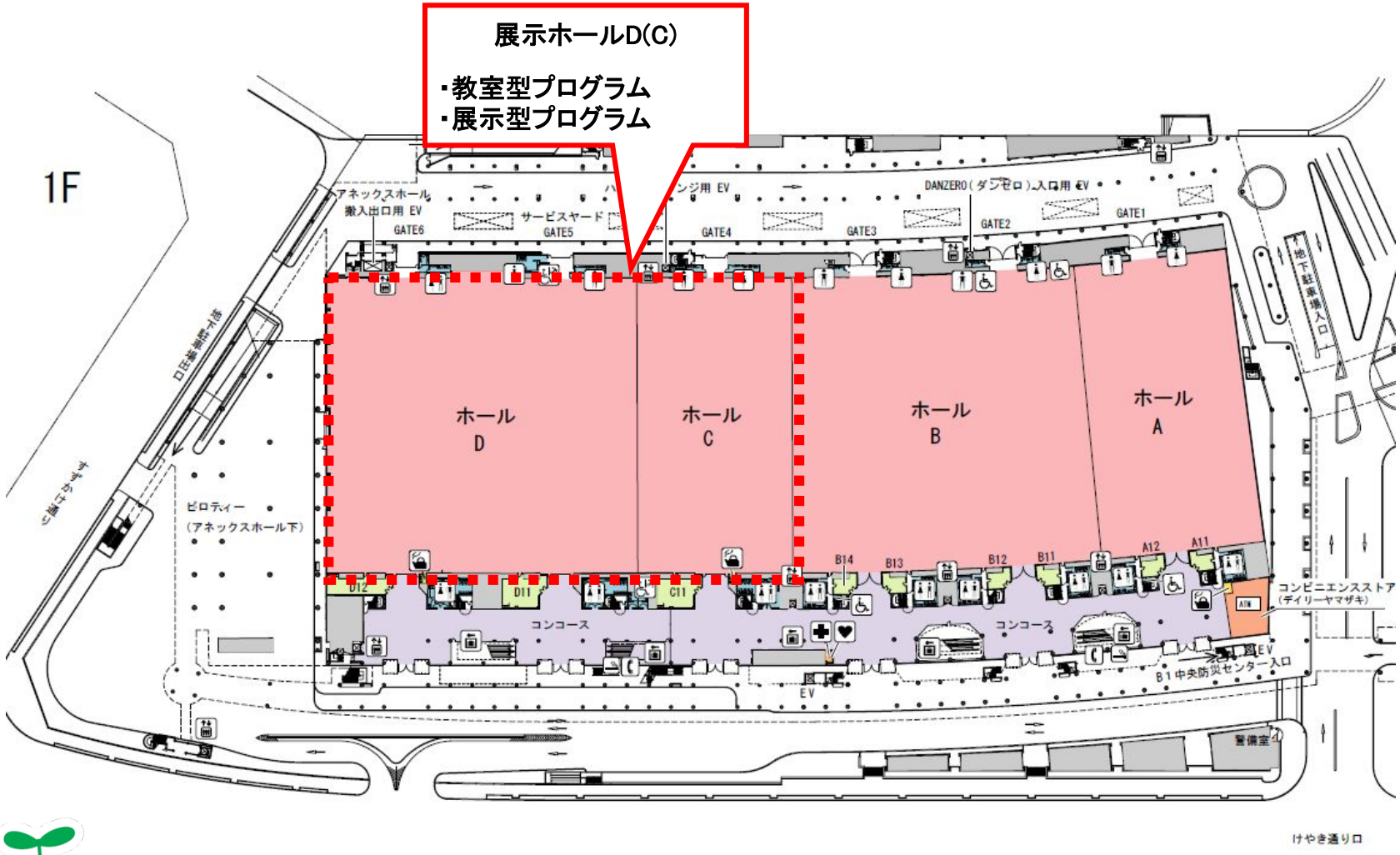
運営組織：キッズエンジニア2022実行委員会

対 象 者 ： 小学生，その同伴保護者　等

入 場 料 ：無料（入場には事前登録が必要）

来場者数： 4,000名（予定）

会場案内（展示ホールD（C））



企画構成－①

①教室型プログラム

内　　容：科学やものづくりの知識やしくみを学ぶ。
　　※教室形態
構　　成：指導員（説明員）
参 加 方 法：事前予約制（当選者のみ参加）
時　　間：30～120分
　　ブースは常時ＯＰＥＮとし授業と授業の間に消毒時間をご設定ください。
定　　員：13～19名/回（COVID-19感染対策の上）
留　意　点：本イベントは育成事業です。製品・商品宣伝（それと見なされるもの含む）はできませんので、ご了承ください。

企画構成－②

②展示型プログラム

内　　容：展示物を見たり体験をすることで、科学やものづくりの知識やしくみを学ぶ。
　　※教室形態（随時受入れ）でも可
構　　成：指導員（説明員）
参 加 方 法：当日参加
時　　間：9：30～17：00（7月29日・30日両日とも）
　　ブースは常時ＯＰＥＮとし来場者が触れるものについて、定期的にご消毒下さい。
　　また、整理券等を配布する場合も、可能な限り1人でも多くの児童が体験できるように工夫をしてください。
定　　員：とくに制限なし（COVID-19感染対策の上）
留　意　点：本イベントは育成事業です。製品・商品宣伝（それと見なされるもの含む）はできませんので、ご了承ください。

キッズエンジニア2022 特別協賛・協賛 費用

①特別協賛	特別協賛費（プログラム参加費）	教室A ：500,000円（税抜） 教室B ：450,000円（税抜） 展示A・B：450,000円（税抜）

特別協賛は、特別協賛費（プログラム参加費）をお支払いのうえ、プログラムを提供してくださる企業・団体です。

プログラムの参加形態
≪教室型≫
(1) 教室A（10 x 20m）　(2) 教室B（9 x 15m）

≪展示型≫
(3) 展示A（7 x 7m）　(4)展示B（6 x 3m，システムユニットブース）

※出展には，キッズエンジニア2022実行委員会の承認が必要となる場合がございます。
※スペースにつきましては，参加企業が決定した後，調整させていただく場合がございます。

②協賛	協賛費（スポンサー費）	100,000円/1口（税抜）～

協賛は、プログラム提供を行わずスポンサー費を支援してくださる企業・団体です。

特別協賛・協賛特典

特典項目		種別			
		特別協賛費 45～50万円	スポンサー費 50万円	スポンサー費 20万円	スポンサー費 10万円
事前配布ちらしに社名掲載 （ご協賛額の多い順、五十音順に掲載します）	A4　両面　カラー **横浜市、厚木市、鎌倉市、川崎市、藤沢市、横須賀市**の小学校を対象に約15万枚を配布 （キッズエンジニア2018**実績**）	○	※4月15日（金）までにお申込みいただければ掲載可	※4月15日（金）までにお申込みいただければ掲載可	※4月15日（金）までにお申込みいただければ掲載可
Webに社名掲載 （貴社ホームページへリンク）	ｷｯｽﾞ ｴﾝｼﾞﾆｱ2022公式HPに掲載	○ ロゴ大	○ ロゴ大	○ ロゴ中	○ ロゴ小
当日パンフレットに社名・ロゴ掲載	参加者分　約 4,000部	○	○	○	○
当日会場設置パネルに社名・ロゴ掲載	D900 x H1800 mm 立て看板型 カラー　受付近辺に1枚	○ ロゴ大	○ ロゴ大	○ ロゴ中	○ ロゴ小

特別協賛・協賛特典

キッズエンジニア2022　スポンサー特典掲載物（公式ウェブサイト）

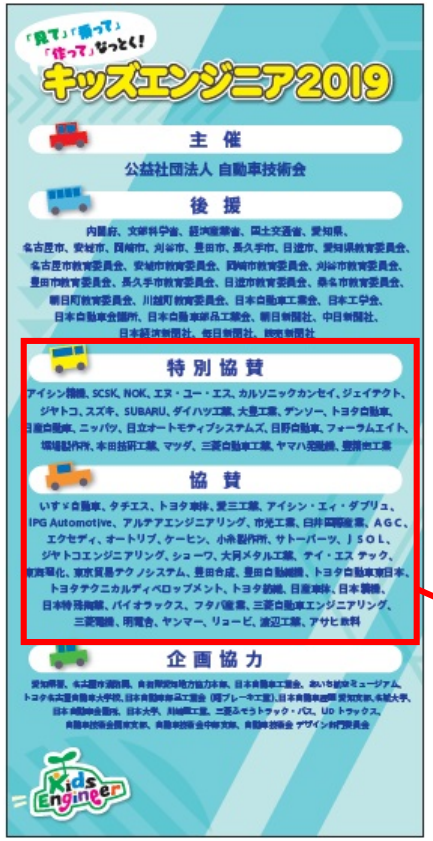
※社名とロゴから企業HPに
リンクを貼ります

特別協賛企業・
協賛企業のロゴを掲載

特別協賛・協賛特典

キッズエンジニア2022　スポンサー特典掲載物（印刷物）のイメージ（2019実績）

会場入口に設置したパネル　（W1,800 X H900）



事前配布ちらし

当日配布パンフレット

社名

プログラム参加の際の規約

⑴プログラム参加資格

主催者は企画が本イベントの趣旨に適するか否かを決定する権利を有します。

⑵プログラム参加企業

本イベントに教室型または展示型プログラムを提供、運営いただく企業・団体を、プログラム参加企業と言います。

⑶プログラムの開催日時、小間位置の決定

各プログラムの開催日時、小間位置は、プログラム内容、会場構成等を考慮して主催者が決定します。

⑷プログラム参加費（特別協賛費）に含まれる作業

基礎ブースの設営はプログラム参加費に含まれており、主催者側で設営を行います（各仕様については後のスライドを参照）。

基礎ブース設営終了後の装飾、機材準備、会期終了後の装飾・機材撤去については、プログラム参加企業が行います。

プログラム参加の際の規約

⑸会場内の行為の制限

①プログラム参加企業は、イベント会場に適用される防火及び安全にかかわるすべての規則、法規を厳守しなければなりません。

②プログラム参加企業は、本イベント運営に適用される規則を厳守しなければなりません。

③消防法に基づく危険物を持ち込む場合は、あらかじめ主催者に対してその旨を通知すると同時に、所轄の消防署の許可を受けてください。

④キッズエンジニアは小学生児童を対象とした育成イベントです。プログラム参加企業は、製品や商品の宣伝（宣伝と誤解されるような行為含む）を行うことはできません。※不適切な行為・表現と主催者が判断したものについては、イベント当日に撤去していただく場合がございますので、プログラム参加企業で判断に迷うことがあれば、事前に主催者へご相談ください。

⑤展示物、装飾物の高さ制限は3.0mとし、主催者が必要と認めた場合を除き、原則としてこれを超えてプログラム参加企業は展示・装飾を行なってはいけません。また必要と認めた時、主催者はプログラム参加企業が行う準備作業に対して事故防止のための処置を命じ、その作業を制限することができます。

⑥プログラム参加企業は、過剰な電気装飾を利用した展示や騒々しい音響システムなど、来場者、隣接小間に対して迷惑となる行為をしてはいけません。また、全ての音響システムで音量調節ができるようにしてください。他のプログラムを妨害するおそれのある行為、会場の秩序を乱すおそれのある行為を行ってはいけません。

⑦会場でのガス・エア・給排出設備・インターネット回線・荷役機械使用等については、運営説明会で配布する申込書に明記して届け出てください。

⑧会場及びプログラムブース内で食品の調理・製造を行ってはいけません。

⑨イベントの写真撮影権は、主催者が保有します。

プログラム参加の際の規約

⑹販売行為の禁止

イベント会場において、物品の販売その他これに類する行為を行ってはいけません。

⑺会場管理と損害責任

主催者は搬入から搬出までの期間を通じ、警備員、運営スタッフを会場に配置し、盗難、火災の防止に努めますが、プログラム参加企業ご自身でも十分注意を払ってください。会場内でのプログラムに関する設備、備品等の盗難、破損事故及び人身事故に関しては、その原因の如何を問わず主催者は一切の責任を負いません。

⑻イベントの中止・中断

天災その他の不可抗力によって本イベントが開催不能、または継続困難となった場合、主催者の決定により開催を中止、または中断することがあります。主催者は、中止・中断によって生じた損害について一切の責任を負わないものとします。

⑼規約の遵守

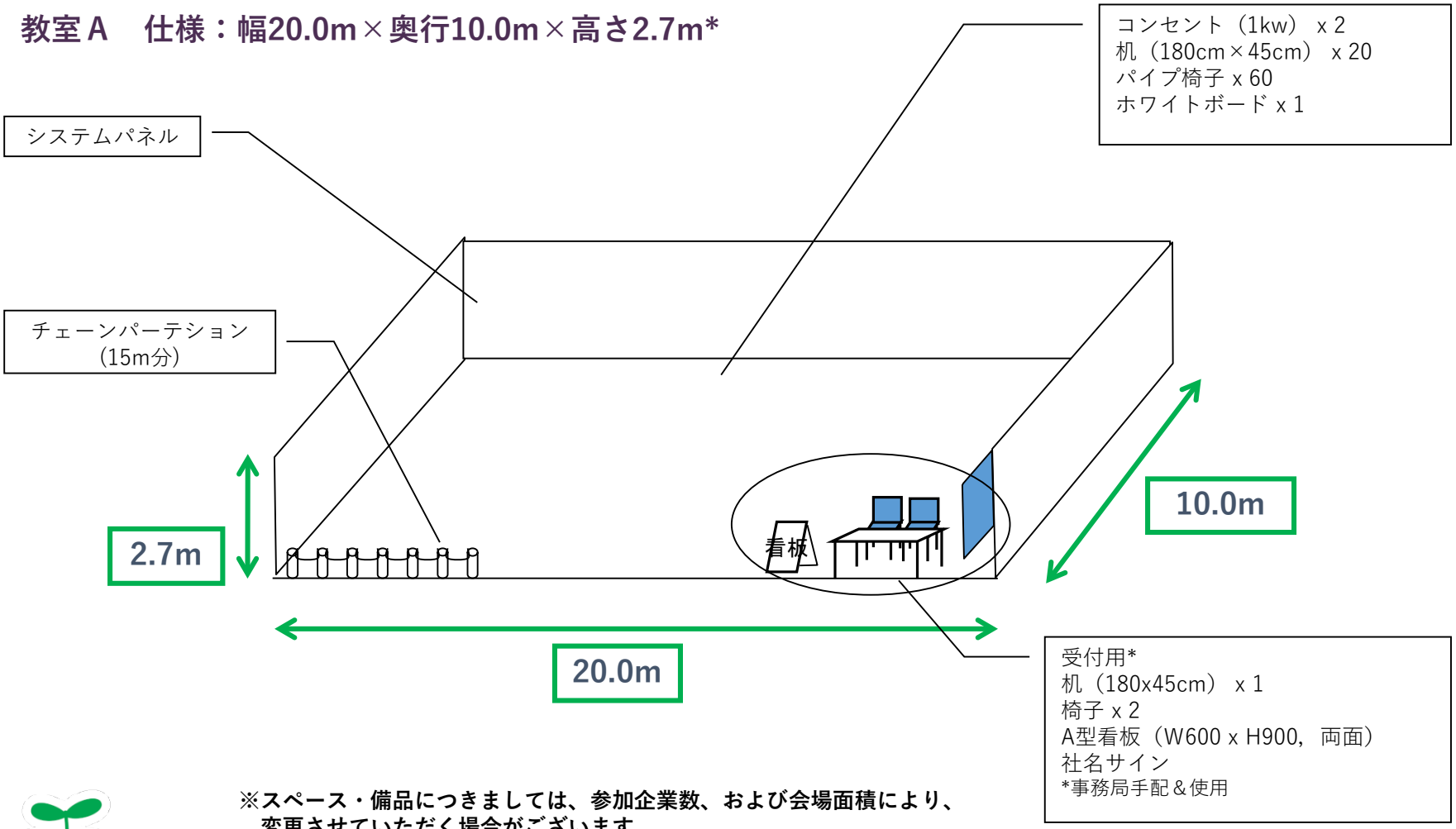
プログラム参加企業は、主催者が定める一連の規約を遵守することに同意するものとします。万が一規約に違反した場合は、理由の如何にかかわらず、参加をお断りすることがあります。この際生ずる損害等に対し、主催者は一切の責任を負わないものとします.

⑽規約の変更

主催者は、事前に通告することなく本規約を変更することができます。

教室A仕様（無料備品含む）

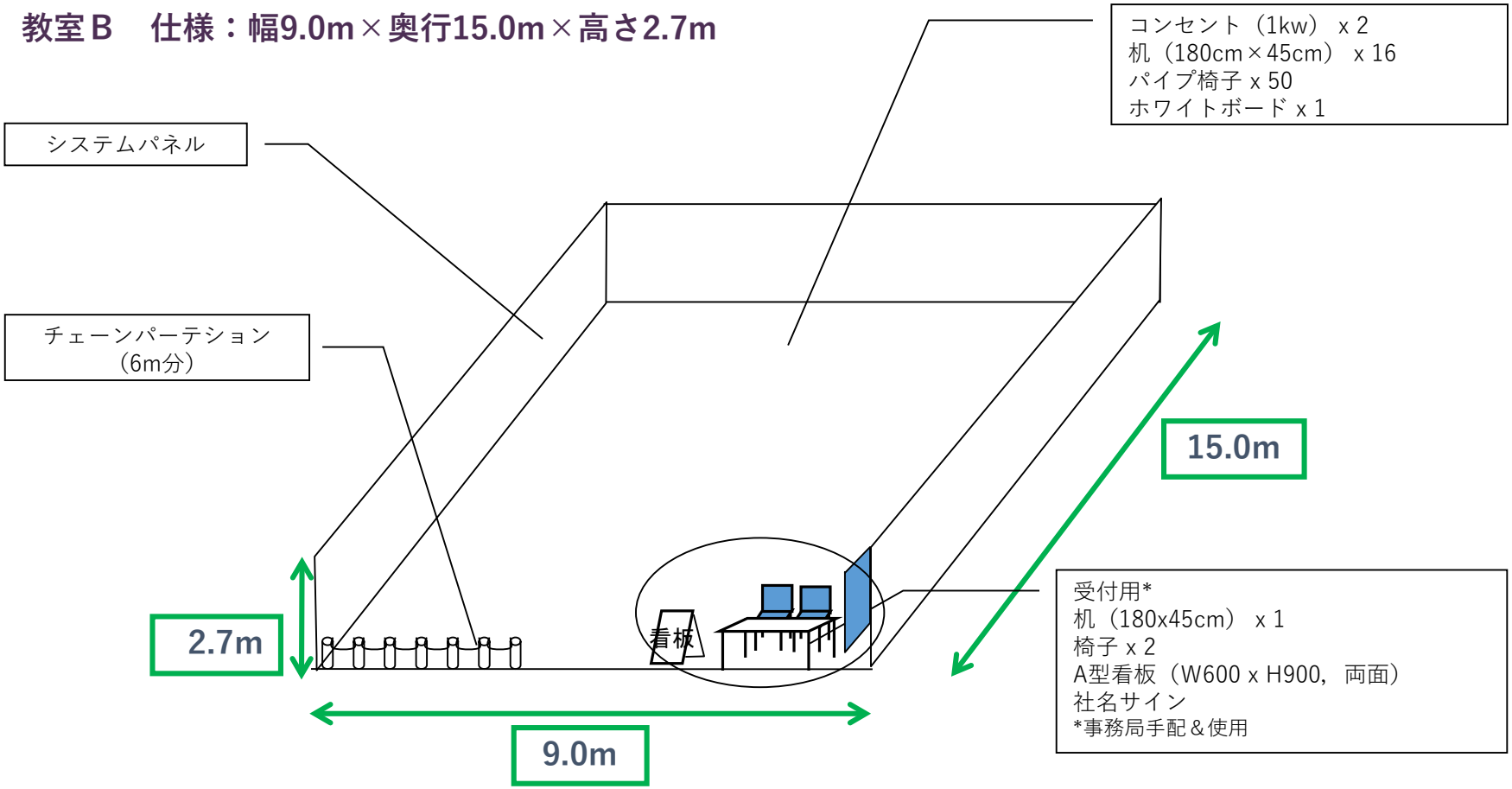
教室Ａ　仕様：幅20.0m×奥行10.0m×高さ2.7m*



※スペース・備品につきましては、参加企業数、および会場面積により、
変更させていただく場合がございます。

教室B仕様（無料備品含む）

教室Ｂ　仕様：幅9.0m×奥行15.0m×高さ2.7m



※スペース・備品につきましては、参加企業数、および会場面積により、変更させていただく場合がございます。

展示A仕様（無料備品含む）

展示A　仕様：幅7.0m×奥行7.0m

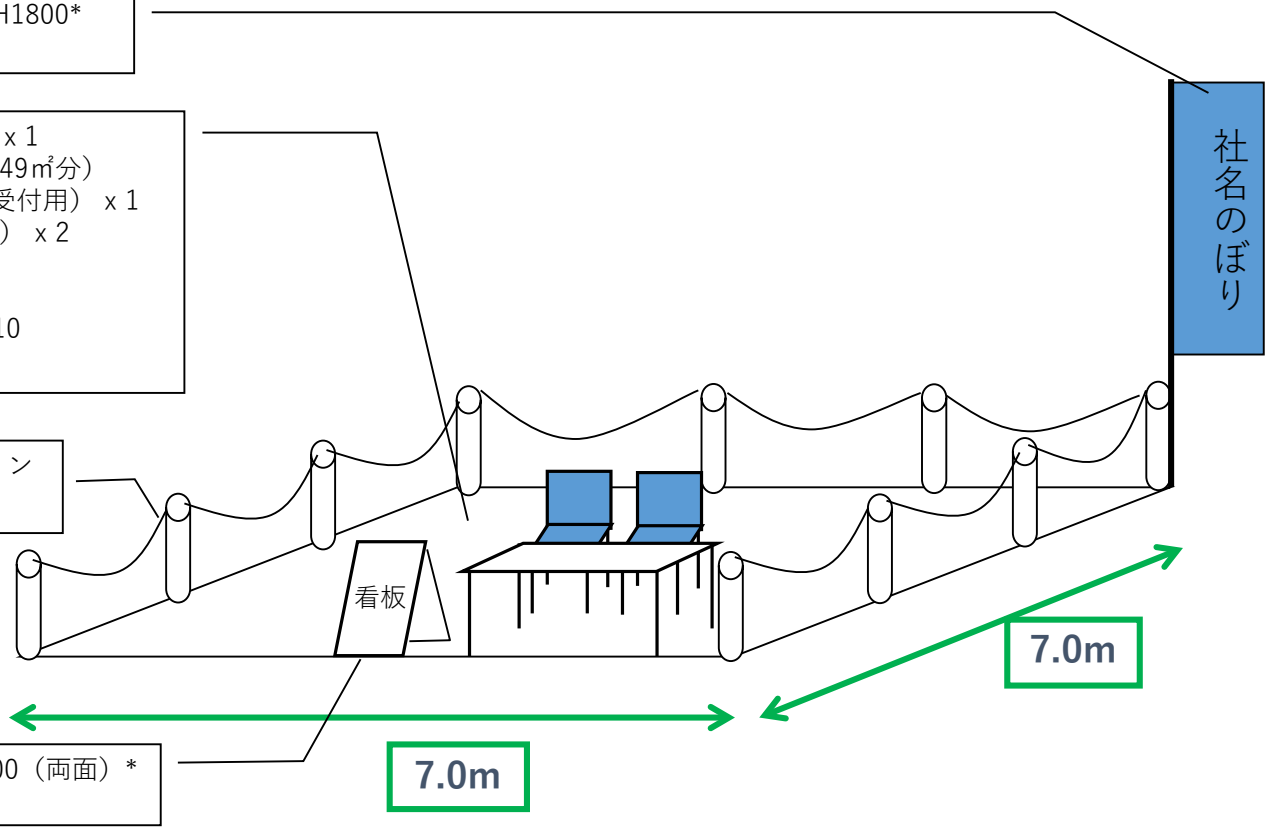
※教室型プログラムでの利用も可

社名のぼりW600 x H1800*
*事務局で作成

コンセント（1kw） x 1
パンチカーペット（49㎡分）
机（180x45cm）（受付用） x 1
パイプ椅子（受付用） x 2

＜必要であれば＞
机（180x45cm） x 10
パイプ椅子 x 20

チェーンパーテション
（21m分）



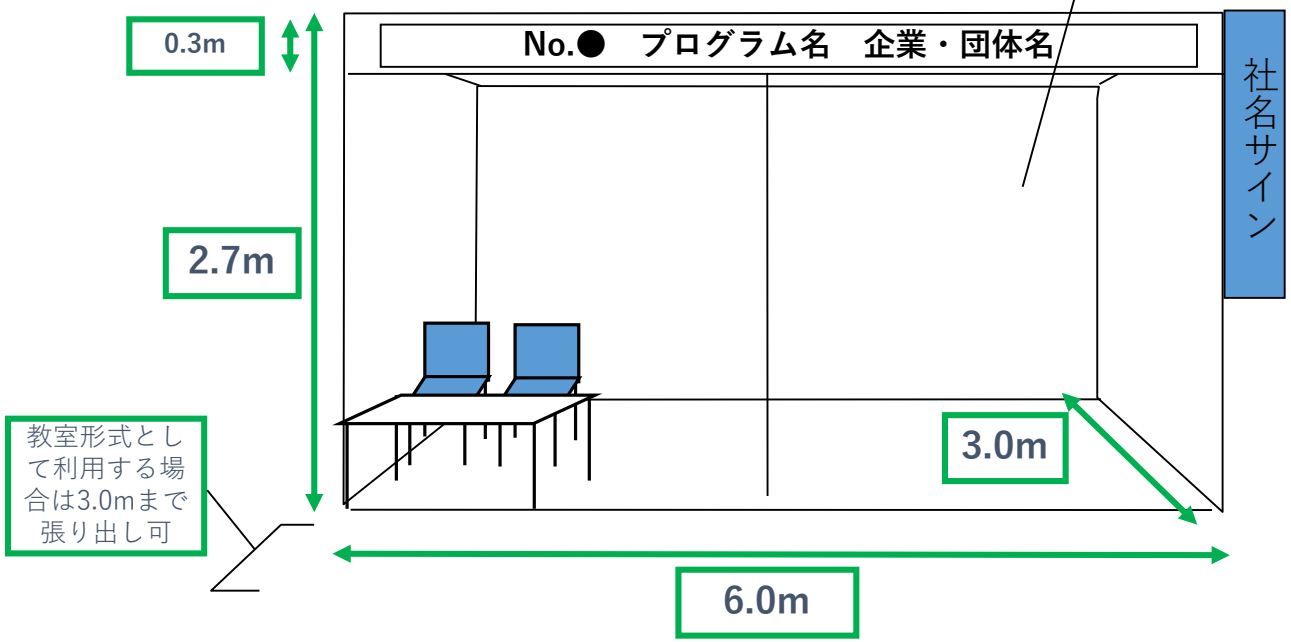
A型看板W600 x H900（両面）*
*事務局で作成

※スペース・備品につきましては、参加企業数、および会場面積により、変更させていただく場合がございます。

展示B仕様（無料備品含む）

展示B　仕様：幅6.0m×奥行3.0m　システムユニットブース

※教室型プログラムでの利用も可



システムパネル（バック，サイド）
システムパラペット
FL40W x 4
コンセント（1kw） x 1
社名板* x 1
社名サイン* x 1

机（180x45cm，受付用） x 1
パイプ椅子（受付用） x 2
*社名板はA型看板と表記統一

＜必要であれば＞
机（180x45cm） x 10
パイプ椅子 x 20

※スペース・備品につきましては、参加企業数、および会場面積により、変更させていただく場合がございます。

現地開催全体スケジュール（予定）

	特別協賛企業	協賛企業
2022年2月～3月	キッズエンジニア2022幹事会・実行委員会（Covid19状況判断）	
2月下旬	（実地開催）参加お申込みプログラム情報提出〆切	
4月上旬		協賛申込み提出〆切
4月	キッズエンジニア2022幹事会・実行委員会（委員企業・団体のみ）	
5月	（実地開催）キッズエンジニア2022チラシ配布・事前申込み受付（1か月）	
6月5日	（実地開催）出展社運営説明会	
6月下旬	（実地開催）事前申込み当選/落選の通知	
7月上旬	（実地開催）事前申込み当選者に参加券を送付	
7月28日	（実地開催）キッズエンジニア2022準備日	
7月29日・30日	（実地開催）キッズエンジニア2022開催	

上記スケジュールには変更が生じる可能性があります。
詳細は自動車技術会にお問い合わせください。

お問合せ・お申込先

公益社団法人　自動車技術会
育成交流課　キッズエンジニア担当

TEL：03-3262-8214　　FAX：03-3261-2204
E-mail：student@jsae.or.jp

〒102-0076
東京都千代田区五番町10-2　五番町センタービル

※キッズエンジニアは小学生を対象としたイベントなので、大人だけで入場できません。
特別協賛・協賛を検討するために見学を希望される方は、事前に自動車技術会にご連絡ください。